1 | 展示事業

1. 所蔵品展示

[凡例]
・＊印は寄託作品。◇は個人蔵(特別出品)。
・没後100周年を記念し、年間を通して全公開したルドン展については、各期にタイトルを、作品リストは19〜23ページにまとめて掲載した。
・屋外の彫刻作品リストは、22ページにまとめて掲載した。
・その他各項に関わる特殊記号は、該当箇所に表示した。

第1期

展示室1-A　国内洋画I　岸田劉生《自画像》展示　　2016年3月15日(火)から5月22日(日)まで展示
併設展示:細江光洋「白川郷　幻の集落を追って」

作者名	(生年-没年)	作品名	制作年	技法・素材
山本 芳翠	(1850-1906)	福地源一郎の肖像	1876-77頃	油彩、画布
		若い娘の肖像	1880頃	油彩、画布
		灯を持つ乙女　＊	1892頃	油彩、画布
浅井 忠	(1856-1907)	婦人像	不詳	水彩、紙
長原 孝太郎	(1864-1930)	京都	1903	油彩、板
		辛夷	1914	油彩、板
中村 不折	(1866-1943)	男子立像	1903	油彩、画布
		裸婦立像	1903	油彩、画布
藤島 武二	(1867-1943)	浴室の女	1906-07頃	油彩、画布
牧野 伊三郎	(1870-1895)	鎧の袖　＊	1892頃	油彩、画布
渡部 審也	(1875-1950)	房州風景	1910-20頃	油彩、画布
熊谷 守一	(1880-1977)	桑畑　Such Such Such対象作品	1939	油彩、板
青木 繁	(1882-1911)	海　＊	1904	油彩、板
岸田 劉生	(1891-1929)	自画像	1914	油彩、画布
細江 光洋	(1920-2003)	筋付け	1950頃	ゼラチン・シルバープリント
		牛を引く少年	1951頃	ゼラチン・シルバープリント
		老婆	1951頃	ゼラチン・シルバープリント
		無題	1951頃	ゼラチン・シルバープリント
		荷を運ぶ	1957頃	ゼラチン・シルバープリント
		ご神幸	1960頃	ゼラチン・シルバープリント
		雪の日	1961頃	ゼラチン・シルバープリント
		雪ふみ	1963頃	ゼラチン・シルバープリント
		離村集落の狛犬	不詳	ゼラチン・シルバープリント
		戸数八戸の集落	不詳	ゼラチン・シルバープリント

展示室1-B　外国絵画 I

2016年3月23日(水)から6月5日(日)まで展示

作者名	(生年-没年)	作品名	制作年	技法・素材
ロドルフ・ブレスダン	(1822-1885)	農家の室内のための習作　Such Such Such対象作品	1860頃	ペン、墨、透写紙
ギュスターヴ・モロー	(1826-1898)	ピエタ	1854	油彩、画布
		聖セバスティアヌスと天使	1876頃	油彩、板
アリスティド・マイヨール	(1861-1944)	山羊飼いの娘	1890頃	油彩、画布
ポール・セリュジエ	(1864-1927)	消えゆく仏陀―オディロン・ルドンに捧ぐ	1916	油彩、画布
エミール・ベルナール	(1868-1941)	ポンタヴェンの市場	1888	油彩、画布
モーリス・ドニ	(1870-1943)	なでしこを持つ若い女	1896	油彩、画布
パブロ・ピカソ	(1881-1973)	ランプの下の静物	1962	リノカット、紙
ジョルジュ・ブラック	(1882-1963)	緑の円卓	1943頃	油彩、画布
ジュール・パスキン	(1885-1930)	マリエッタの肖像	1928-29	油彩、画布
モイーズ・キスリング	(1891-1953)	花	1928	油彩、画布
カイム・スーチン	(1893-1943)	吊るされた七面鳥	1925	油彩、画布

展示室1-C　ルドン展示Ⅳ　色彩のルドン

2016年3月23日(水)から4月17日(日)まで展示

作者名	(生年-没年)	作品名	制作年	技法・素材
オディロン・ルドン	(1840-1916)	薔薇色の岩	1885頃	油彩、画布
		翼ある馬	1894	リトグラフ、紙
		神秘的な対話	1896頃	油彩、画布
		エドゥアール・ヴュイヤール	1900	リトグラフ、紙
		眼をとじて	1900以降	油彩、画布
		ピエール・ボナール	1902	リトグラフ、紙
		ポール・セリュジエ	1903	リトグラフ、紙
		モーリス・ドニ	1903	リトグラフ、紙
		リカルド・ビニェス	1903	リトグラフ、紙
		マドモワゼル・ジュリエット・ドデュ	1904	リトグラフ、紙
		ロジェ・マルクス	1904	リトグラフ、紙
		ロベ	1908	リトグラフ、紙
		オルフェウスの死	1905-10頃	油彩、画布
		花	1905-10頃	油彩、画布
		アポロンの戦車	1906-07頃	油彩、画布
		騎馬兵の戦い	1910頃	油彩、画布

展示室1-C　没後100周年記念　オディロン・ルドン展

2016年4月19日(火)から6月5日(日)まで展示

リストは19〜23ページにまとめて掲載しています。

展示室1-D　工芸 I　小山冨士夫と美濃

2016年3月25日(金)から6月26日(日)まで展示
○印は2016年5月15日(日)まで展示、●印は5月17日(火)から展示

作者名	(生年-没年)		作品名	制作年	技法・素材
小山 冨士夫	(1900-1975)		斑唐津水指	1964頃	陶器
			柿釉茶碗　銘 知足	1969	陶器
			宋赤絵風色絵花茶碗	1969	磁器
			丹波白掛茶碗　銘 丹波路	1972	陶器
			粉引平鉢	1972-75頃	陶器
			種子島茶碗　銘 柴垣	1974	陶器
			色絵金彩花茶碗　(資料)	1975	磁器
			刷毛目茶碗　銘 由比ガ浜	不詳	陶器
		●	笑答不	不詳	朱墨、墨、色紙
		○	和の字	不詳	墨、紙
荒川 豊蔵	(1894-1985)		志野酒盃(筒)	1943頃	陶器
			志野山之絵徳利	1953頃	陶器
			志野酒盃(輪花)	1960	陶器
			瀬戸黒金彩木葉文茶碗	1971	陶器
			呉須赤絵茶碗	1971頃	磁器
			志野筍香合	1973	陶器
			黄瀬戸花生　銘 霹靂	1976	陶器
			幽	1975	墨、紙
			志野茶碗　銘 早春	1978-79	陶器
		●	閑居乃図	1980	紙本墨画淡彩
		○	山之図	1982	紙本墨画淡彩
塚本 快示	(1912-1990)		青白磁大皿	1979	磁器
			青白磁輪花碗	1981	磁器

展示室1-E　日本画動物園～いきものを描く

2016年3月15日(火)から6月26日(日)
○印は2016年4月17日(日)まで展示、●印は4月19日(火)から展示

作者名	(生年-没年)		作品名	制作年	技法・素材
大橋 翠石	(1865-1945)		虎図	1938頃	絹本金地着色
			虎図	昭和初期	紙本金地着色
玉舎 春輝	(1880-1948)		皐月頃・小春日	大正期	紙本着色
篠田 柏邦	(1883-1969)		晩春小景	1933	紙本着色
川崎 小虎	(1886-1977)		木菟	1934	麻布に紙、着色
			そよふく風	1937	紙本着色
			白兎　Such Such Such対象作品	1943-48	紙本着色
			仔犬	1963頃	紙本墨画淡彩
			子猿	1963頃	紙本墨画淡彩
			狸	1965頃	紙本墨画
			麦と野鼠	1967	紙本着色
			沼に遊ぶ	1974	紙本着色
池田 虹影	(1892-1956)	○	家鴨	1912	絹本着色
		●	鷺鳥	1920頃	絹本着色

展示室1-D 工芸 I 小山冨士夫と美濃

展示室1-E 日本画動物園～いきものを描く

展示室3

2016年4月1日(金)から6月5日(日)まで展示

作者名	(生年-没年)	作品名		制作年	技法・素材
三尾 公三	(1923-2000)	Encore	Such Such Such対象作品	1977	アクリル、板
		夢の終りに		1995	アクリル、板
		夢の視覚		1996	アクリル、板
		月上る頃		1999	アクリル、板
		夢幻空華(B)		1999	アクリル、板
小本 章	(1935-2017)	seeing 74-1		1974	チバクローム・プリント、印画紙
		seeing 90-22		1990	チバクローム・プリント、印画紙
		seeing 91-40		1991	チバクローム・プリント、印画紙
		seeing 00-40: Georgian Bay, Canada		2000	チバクローム・プリント、画布
齋藤 隆	(1943-)	飛		1971	コンテ、紙
土屋 禮一	(1946-)	白雲譜		2001	紙本着色
		紅映譜		2001	紙本着色
諏訪 直樹	(1954-1990)	PH-10-8518		1985	アクリル、綿布
		PS-9053		1990	アクリル、綿布
宮島 達男	(1957-)	Opposite Circles	Such Such Such対象作品	1992	発光ダイオード、I.C.、電線
日比野 克彦	(1958-)	SWEATY JACKET		1982	アクリル絵具、色鉛筆、墨 、ボール紙、プラスティック、凧糸、針金
		PRESENT AIRPLANE		1982	アクリル絵具、色鉛筆、墨 、ダンボール、紙
長谷川 喜久	(1964-)	CIRCUS		1998	紙本着色

美術館ホール

作者名	(生年-没年)	作品名	制作年	技法・素材
ジャコモ・マンズー	(1908-1991)	大きな枢機卿	1982	ブロンズ
ジュリアーノ・ヴァンジ	(1931-)	子供を連れた男 No.2	1974	ニッケル、銀、大理石、象牙
ヴァレリアーノ・トルッピアーニ	(1937-)	錨を上げる	1975	ブロンズ、アルミニウム、鉄
		夜の番人	1979-80	銅、アルミニウム
天野 裕夫	(1954-)	ティオティワ亜カン	2002	石、ブロンズ

展示室3 ナンヤローネNo.0

第2期

展示室1-A　国内洋画 II　山本芳翠《裸婦》重要文化財展示

2016年5月24日(火)から8月21日(日)まで展示

作者名	(生年-没年)	作品名		制作年	技法・素材
山本 芳翠	(1850-1906)	裸婦	重要文化財	1880頃	油彩、画布
		灯を持つ乙女　＊		1892頃	油彩、画布
浅井 忠	(1856-1907)	婦人像		不詳	水彩、紙
長原 孝太郎	(1864-1930)	京都		1903	油彩、板
		辛夷		1914	油彩、板
中村 不折	(1866-1943)	男子立像		1903	油彩、画布
		裸婦立像		1903	油彩、画布
藤島 武二	(1867-1943)	浴室の女		1906-07頃	油彩、画布
牧野 伊三郎	(1870-1895)	鎧の袖　＊		1892頃	油彩、画布
渡部 審也	(1875-1950)	房州風景		1910-20頃	油彩、画布
北 蓮蔵	(1876-1949)	鐘馗図		1936頃	油彩、板
熊谷 守一	(1880-1977)	桑畑		1939	油彩、板
靉光	(1907-1946)	花園　＊	登録美術品	1940	油彩、画布

展示室1-A　岐阜県博協 創立50周年記念事業　街道展

2016年5月24日(火)から7月18日(月・祝)まで展示

作者名	(生年-没年)	作品名	制作年	技法・素材
熊谷 守一	(1880-1977)	木曽御嶽　＊	1953	油彩、板
田中 忠雄	(1903-1995)	揖斐川黄昏	1953頃	油彩、ボード
武藤 六郎	(1907-1995)	版画 『中山道の四季』	1988	木版、紙(冊子, 全16点から4点展示)
		犬山城	1962	木版、紙
服部 保	(1915-1997)	初夏の長良川	1952-65頃	油彩、画布
細江 光洋	(1920-2003)	無題	不詳	ゼラチン・シルバープリント
		雨	不詳	ゼラチン・シルバープリント
牧野 光陽	(1947-2017)	蝉しぐれ	2007	木版、紙
		垂井宿の雨	2008	木版、紙

展示室1-A 国内洋画 II 山本芳翠《裸婦》重要文化財展示

展示室1-B　外国絵画 II　ゴーギャン

6月14日(火)から7月18日(月・祝)まで展示

作者名	(生年-没年)	作品名	制作年	技法・素材
ポール・ゴーギャン	(1848-1903)	洗濯女たち	1889	亜鉛製版リトグラフ(ジンコグラフ)、疑似和紙
		ステファーヌ・マラルメの肖像	1891	エッチング、ドライポイント、エングレーヴィング、紙
		『ノアノア』ノアノア(かぐわしい)	1893-94	自刷り(第3ステート)　木版、和紙
		『ノアノア』ノアノア(かぐわしい)	1893-94	ルイ・ロワ版　木版多色刷り、和紙
		『ノアノア』ノアノア(かぐわしい)	1893-94	ポーラ版　木版、紙(チャイナペーパー)
		『ノアノア』ナヴェナヴェ・フェヌア(かぐわしき大地)	1893-94	自刷り　木版多色刷り(茶、黒)、赤茶色の手彩色、和紙
		『ノアノア』ナヴェナヴェ・フェヌア(かぐわしき大地)	1893-94	ルイ・ロワ版　木版多色刷り、和紙
		『ノアノア』ナヴェナヴェ・フェヌア(かぐわしき大地)	1893-94	ポーラ版　木版、紙(チャイナペーパー)
		『ノアノア』テ・ファルル(愛しあう)	1893-94	ルイ・ロワ版　木版多色刷り(黒、赤茶、赤)、和紙
		『ノアノア』アウティ・テ・パペ (川岸の女たち)	1893-94	ルイ・ロワ版　木版多色刷り(黒、黄、赤茶)、紙
		『ノアノア』アウティ・テ・パペ (川岸の女たち)	1893-94	ポーラ版　木版、紙(チャイナペーパー)
		『ノアノア』テ・アトゥア(神々)	1893-94	おそらく画家とルイ・ロワの共同制作による試し刷り 木版多色刷り(黒、黄土色)、和紙
		『ノアノア』テ・アトゥア(神々)	1893-94	ルイ・ロワ版　木版多色刷り(赤、茶)、和紙
		『ノアノア』宇宙創造	1893-94	自刷り　木版、和紙
		『ノアノア』宇宙創造	1893-94	ルイ・ロワ版　木版多色刷り、紙
		『ノアノア』宇宙創造	1893-94	ポーラ版　木版、紙(チャイナペーパー)
		『ノアノア』マーナ・ノ・ヴァルア・イノ(悪霊の日)	1893-94	自刷り 木版(茶、黒)、網目紙
		『ノアノア』マーナ・ノ・ヴァルア・イノ(悪霊の日)	1893-94	自刷り 木版、赤茶色の補彩、和紙
		『ノアノア』マーナ・ノ・ヴァルア・イノ(悪霊の日)	1893-94	ルイ・ロワ版　木版多色刷り(黒、黄、赤)、和紙
		『ノアノア』マーナ・ノ・ヴァルア・イノ(悪霊の日)	1893-94	ポーラ版　木版、紙(チャイナペーパー)
		『ノアノア』マナオ・トゥパパウ(彼女は死霊のことを考えている)	1893-94	自刷り　木版、紙
		『ノアノア』マナオ・トゥパパウ(彼女は死霊のことを考えている)	1893-94	ルイ・ロワ版　木版多色刷り(赤茶、黒、黄)、和紙
		『ノアノア』マナオ・トゥパパウ(彼女は死霊のことを考えている)	1893-94	ポーラ版　木版、紙(チャイナ・ペーパー)
		『ノアノア』テ・ポ(大いなる夜)	1893-94	自刷り　木版、紙
		『ノアノア』テ・ポ(大いなる夜)	1893-94	ルイ・ロワ版　木版多色刷り、和紙
		『ノアノア』テ・ポ(大いなる夜)	1893-94	ポーラ版　木版、紙(チャイナペーパー)
		『ノアノア』マルル(感謝)	1893-94	ルイ・ロワ版　木版多色刷り、和紙
		『ノアノア』マルル(感謝)	1893-94	ポーラ版　木版、紙(チャイナ・ペーパー)
		『ノアノア』マハナ・アトゥア(神の日)	1894-95	ポーラ版　木版、紙(チャイナ・ペーパー)
		『ノアノア』微笑	1899	ポーラ版　木版、紙(チャイナ・ペーパー)
		マナオ・トゥパパウ(彼女は死霊のことを考えている)	1894	リトグラフ、紙
		タヒチ風景	1894頃	水彩によるモノタイプ、網目紙、台紙に貼り付け
		十字架の下のマグダラのマリア	1894	水彩によるモノタイプ、赤と白の筆による補彩、和紙
		イア・オラナ・マリア(マリア様にご挨拶)	1894	水彩によるモノタイプ、紙
		人物のいるマルケサス諸島の風景 または「楽園」	1902頃	水彩によるモノタイプ、紙

展示室1-B 外国絵画 II ゴーギャン

展示室1-C　没後100周年記念　オディロン・ルドン展

2016年6月14日(火)から8月21日(日)まで展示

リストは19ページにまとめて掲載しています。

展示室2　美術館ホール　ナンヤローネNo.1

2016年6月14日(火)から10月27日(木)まで展示

作者名	(生年-没年)	作品名		制作年	技法・素材
モイーズ・キスリング	(1891-1953)	花		1928	油彩、画布
ジョアン・ミロ	(1893-1983)	人と月		1950	油彩、画布
ジャン・デュビュッフェ	(1901-1985)	フェット・メモラーブルII		1978	リトグラフ、紙
村井 正誠	(1905-1999)	居ならぶ人々		1969	油彩、画布
		三人の巨匠たち		1979	油彩、画布
		版画シリーズ		1966-89	リトグラフ、紙
菅井 汲	(1919-1996)	散歩する鬼		1961	油彩、画布
田淵 安一	(1921-2009)	季節の航跡		1984	油彩、金箔、画布
アントニ・タピエス	(1923-2012)	黒と四つの茶		1959	ミクストメディア、油彩、画布
【ホールに展示】					
ジャコモ・マンズー	(1908-1991)	大きな枢機卿	Such Such Such対象作品	1982	ブロンズ
菅井 汲	(1919-1996)	フェスティヴァル	Such Such Such対象作品	1971	アクリル、画布
石川 勇	(1922-1989)	無題			油彩、画布
島田 勝吾	(1940-　)	手の森		1991	ブロンズ
小清水 漸	(1944-　)	レリーフ '80－3	Such Such Such対象作品	1980	桂

美術館ホール

作者名	(生年-没年)	作品名	制作年	技法・素材
ジュリアーノ・ヴァンジ	(1931-　)	子供を連れた男 No.2	1974	ニッケル、銀、大理石、象牙
ヴァレリアーノ・トルッピアーニ	(1937-　)	錨を上げる	1975	ブロンズ、アルミニウム、鉄
		夜の番人	1979-80	銅、アルミニウム

展示室 2 美術館ホール ナンヤローネNo.1

展示室 2 美術館ホール ナンヤローネNo.1

第3期

展示室1-A　ミセレーレ展

2016年8月23日(火)から11月27日(日)まで展示

作者名	(生年-没年)	作品名	制作年	技法・素材
ジョルジュ・ルオー	(1871-1958)	十字架上のキリスト　＊	1938	油彩、紙
		ミセレーレ	1948出版	エリオグラヴュール、シュガー・アクアティント、アクアティント、ドライポイント、ルーレット、ビュラン、スクレイパー、バーニッシャー、柳炭による磨き出し、紙やすりによる磨き出し、やすりによる磨き出し等、紙
ギュスターヴ・モロー	(1826-1898)	ピエタ	1854	油彩、画布
		聖セバスティアヌスと天使	1876頃	油彩、板

展示室1-B　熊谷守一展

2016年7月20日(水)から11月27日(日)まで展示

作者名	(生年-没年)	作品名	制作年	技法・素材
熊谷 守一	(1880-1977)	婦人半身像	1905	油彩、画布
		蠟燭	1909	油彩、画布
		赤城の雪	1916	油彩、画布
		赤坊　＊	1926	油彩、板
		松林	1928	油彩、画布
		横の裸　＊	1930	油彩、板
		裸婦	1930頃	油彩、板
		長良川	1936	油彩、板
		夜の裸　＊	1936	油彩、板
		桑畑	1939	油彩、板
		菜花　＊	1948	油彩、板
		裸婦	1948	油彩、板
		野菜　＊	1949	油彩、板
		萬の像　＊	1950	油彩、板
		はま浪太	1951	油彩、板
		御嶽	1954	油彩、板
		ヤキバノカエリ	1956	油彩、画布
		百日草　＊	1962	油彩、板
		朝のはぢまり	1969	油彩、板
		壺	1971	油彩、板

展示室1-A ミセレーレ展

展示室1-A ミセレーレ展

展示室1-B 熊谷守一展

展示室1-D 特集展示 土屋輝雄・禮一展

展示室1-C　没後100周年記念　オディロン・ルドン展

2016年8月23日(火)から10月30日(日)まで展示

リストは19〜23ページにまとめて掲載しています。

展示室1-D、1-E　特集展示　土屋輝雄・禮一展

2016年8月30日(火)から10月16日(日)まで展示

養老町出身の土屋輝雄は幼い時のけがによって20年にも及ぶ闘病生活を強いられるが、身近な昆虫や小鳥、草花を日々写生することで画家になる夢を紡ぎ、痛みや寂しさに耐えた。1995年に千点を超える素描が、長男の禮一から岐阜県美術館に寄贈されたことをきっかけに、ひたむきな画家・土屋輝雄が再発見された。2006年には『土屋輝雄作品集』が刊行され、2007年にはテレビ番組でも取り上げられた。
輝雄は長男にも画家の夢を託し、幼い頃から厳しく絵を指導した。禮一は、毎日絵を描かせる父にいったんは反発を感じながらも、早世した父の思いを継いで武蔵野美術大学に進学。卒業後は岐阜市出身の日本画家・加藤東一に師事し、日展を舞台に作品を発表。現在は日本芸術院会員となり、また公益財団法人日展の副理事長・事務局長をつとめ、現代日本画の第一人者として活躍を続けている。
岐阜県美術館では、土屋禮一の最新収蔵作品(寄贈)をはじめ、土屋親子の代表作を一堂に特集展示し、土屋輝雄の日記等の資料もあわせ、父から子へと受け継がれた絵に対する真摯な思いを紹介した。

◎印は新収蔵作品

作者名	(生年-没年)		作品名	制作年	技法・素材
土屋 輝雄	(1909-1962)		後庭趣余	1942	絹本着色
			水辺に川蝉	1943頃	絹本着色
			素描	1933-44頃	紙本着色
			カット集	昭和初期	紙本着色
			日記	1924-46	紙本着色
土屋 禮一	(1946-　　)		水たまり	1969	紙本着色
			ブローチを付けた自画像	1972	紙本着色
			隠岐	1985	紙本着色
		◎	沼	1986	紙本着色
			雲	1995	紙本着色
			椿樹　＊	2005	紙本着色
			桜樹	2008	紙本着色
			水の風景	2010	紙本着色
			雲龍	2011	紙本墨画淡彩
			龍魚一阿	2012	紙本墨画淡彩
			龍魚一吽	2012	紙本墨画淡彩
		◎	淵	2013	紙本墨画淡彩

展示室2　美術館ホール　ナンヤローネNo.1

2016年6月14日(火)から10月27日(木)まで展示

作者名	(生年-没年)	作品名		制作年	技法・素材
モイーズ・キスリング	(1891-1953)	花		1928	油彩、画布
ジョアン・ミロ	(1893-1983)	人と月		1950	油彩、画布
ジャン・デュビュッフェ	(1901-1985)	フェット・メモラーブルII		1978	リトグラフ、紙
村井 正誠	(1905-1999)	居ならぶ人々		1969	油彩、画布
		三人の巨匠たち		1979	油彩、画布
		版画シリーズ		1966-89	リトグラフ、紙
菅井 汲	(1919-1996)	散歩する鬼		1961	油彩、画布
田淵 安一	(1921-2009)	季節の航跡		1984	油彩、金箔、画布
アントニ・タピエス	(1923-2012)	黒と四つの茶		1959	ミクストメディア、油彩、画布
【ホールに展示】					
ジャコモ・マンズー	(1908-1991)	大きな枢機卿	Such Such Such対象作品	1982	ブロンズ
菅井 汲	(1919-1996)	フェスティヴァル	Such Such Such対象作品	1971	アクリル、画布
石川 勇	(1922-1989)	無題			油彩、画布
島田 勝吾	(1940-　　)	手の森		1991	ブロンズ
小清水 漸	(1944-　　)	レリーフ '80－3	Such Such Such対象作品	1980	桂

美術館ホール

作者名	(生年-没年)	作品名	制作年	技法・素材
ジュリアーノ・ヴァンジ	(1931-　　)	子供を連れた男 No.2	1974	ニッケル、銀、大理石、象牙
ヴァレリアーノ・トルッビアーニ	(1937-　　)	錨を上げる	1975	ブロンズ、アルミニウム、鉄
		夜の番人	1979-80	銅、アルミニウム

第4期

展示室1-A　国内洋画III　山本芳翠《浦島図》展示

2016年11月29日(火)から 2017年 2月19日(日)まで展示

作者名	(生年-没年)	作品名		制作年	技法・素材
山本 芳翠	(1850-1906)	浦島図		1893-95頃	油彩、画布
熊谷 守一	(1880-1977)	母の像		1910頃	油彩、画布
		赤城の雪		1916	油彩、画布
		海		1958	油彩、紙
岸田 劉生	(1891-1929)	自画像		1914	油彩、画布
木村 荘八	(1893-1958)	パンの会　＊		1928	油彩、画布
坂井 範一	(1899-1981)	水		1960頃	油彩、画布
鬼頭 鍋三郎	(1899-1982)	旅舎にて 巴里ホテルアカデミー		1954	油彩、画布
荻須 高徳	(1901-1986)	サン・ジェルマン・ロクセロワ、パリ		1949	油彩、画布
		モンマルトルの食料品店		1956頃	油彩、画布
坪内 節太郎	(1905-1979)	松かさ鮹		1976	油彩、画布
靉光	(1907-1946)	花園　＊	登録美術品	1940	油彩、画布
岡田 徹	(1914-2007)	黄昏による暗示		1937	油彩、画布
		未熟のリンゴ		1940	油彩、画布
徳永 富士子	(1920-2007)	自画像		1949	油彩、画布
勝呂 忠	(1926-2010)	石の顔		1956	油彩、画布
沖野 清	(1928-2016)	空A		1964	油彩、漆、紙

展示室1-B　外国絵画III　ルノワール《泉》展示

2016年11月29日(火)から2017年 2月19日(日)まで展示

作者名	(生年-没年)	作品名	制作年	技法・素材
オーギュスト・ロダン	(1840-1917)	イヴ	1883頃	大理石
ピエール=オーギュスト・ルノワール	(1841-1919)	泉	1910頃	油彩、画布
パブロ・ピカソ	(1881-1973)	ランプの下の静物	1962	リノカット、紙
		ランプの下の静物	1962	リノカット、紙
ジョルジュ・ブラック	(1882-1963)	緑の円卓	1943頃	油彩、画布
藤田 嗣治	(1886-1968)	夢	1925	油彩、画布
カイム・スーチン	(1893-1943)	吊るされた七面鳥	1925	油彩、画布
ジョアン・ミロ	(1893-1983)	人と月	1950	油彩、画布
田淵 安一	(1921-2009)	逆流	1960	油彩、画布
レーモ・ビアンコ	(1922-1988)	コラージュ	1964	ペイント、画布、カルトン
サム・フランシス	(1923-1994)	ファースト・ストーン	1960	リトグラフ、紙
アントニ・タピエス	(1923-2012)	黒と四つの茶	1959	ミクスト・メディア、油彩
ピエール・アレシンスキー	(1927-　　)	短絡	1988	エッチング、紙

展示室1-A 国内洋画III 山本芳翠《浦島図》展示

展示室1-B 外国絵画III ルノワール《泉》展示

展示室1-C　展示室2　没後100周年記念　オディロン・ルドン展

2016年11月1日(火)から12月25日(日)まで展示

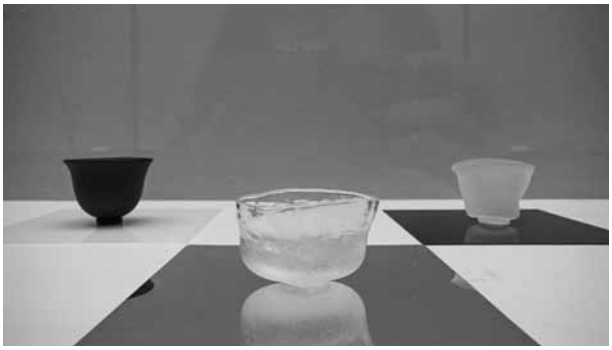
リストは19〜23ページにまとめて掲載しています。

展示室1-D　工芸II　特集展示　ガラス

2016年12月20日(火)から2017年4月9日(日)まで展示

作者名	(生年-没年)	作品名	制作年	技法・素材
岩田 藤七	(1893-1980)	花器	1960	色ガラス
		花器	1970	色ガラス
		水指	1973	色ガラス
		貝	1976	色ガラス
		花器	1979	色ガラス
各務 鑛三	(1896-1985)	飾り皿 銘 祈り	1929	クリスタルガラス、グラヴュール
		瓜文皿	1937-38頃	グラヴュール、被せガラス
		花器	1947	クリスタルガラス、グラヴュール
		棗	1971	クリスタルガラス、カット
		花器 銘 春陽	1972	クリスタルガラス、グラヴュール
		花瓶 みほとけ	1974頃	クリスタルガラス、グラヴュール
		水指	1976	クリスタルガラス、気泡封入
		瓢形花器	1983	クリスタルガラス、カット
岩田 久利	(1925-1994)	花器	1987	色ガラス
		花器	1991	色ガラス
		花器	1991	色ガラス
鯉江 良二	(1938-　　)	皿 ◇	1980年代後半	ガラス、砂型鋳造
		一寸口出手出 ◇	2014-16	ガラス
		一寸口出手出(白) ◇	2014-16	ガラス
		一寸口出手出(黒) ◇	2014-16	ガラス

展示室1-D 工芸II 特集展示 ガラス



展示室1-D 工芸II 特集展示 ガラス

展示室1-D 工芸II 特集展示 ガラス

展示室1-E　特集展示　川合玉堂

2016年12月20日(火)から2017年2月19日(日)まで展示

近代日本画の巨匠、川合玉堂は、岐阜の豊かな自然の中で成長し、岐阜高等小学校(現・岐阜市立岐阜小学校)を卒業後、画家をめざした。京都の望月玉泉、幸野楳嶺から学んだ後、東京の橋本雅邦に師事。雅邦のもとで身に付けた、力強い線を骨法とする狩野派の伝統に、京都で学んだ四条派の温雅な味わいを溶け込ませて、独自の描写を切り拓いた。特に風景画を得意とし、四季折々の日本の自然と人々の暮らしを詩情豊かに描いた。
特集展示では、岐阜県美術館が誇る代表作によって、10代から70代までの川合玉堂の画業を紹介した。特に、《柳蔭閑話図》は、注目すべき一点。玉堂が第１回朝鮮美術展覧会の審査員として渡航して現地を取材し、同時代の外国風景を描いた、玉堂の生涯の中でもきわめて特異な作品である。本作品は第４回帝国美術院展覧会に出品され、新鮮な題材と円熟した表現で話題を呼んだ。
ほかにも明治期の《日光裏見瀧》、大正期の《駒ヶ嶽》、昭和期の《深林宿雪》など、各時代の代表作や、《藤》《野末の秋》のようなしゃれた味わいの花鳥画など数々の名品を通じて玉堂芸術の魅力を紹介した。

作者名	(生年-没年)	作品名	制作年	技法・素材
川合 玉堂	(1873-1957)	老松図	1891	紙本金地墨画
		藍川漁火図	1893	絹本着色
		清風涼波	1901	紙本着色
		日光裏見瀧	1903頃	絹本着色
		錦秋	1905	絹本着色
		杜子美図	1905	絹本着色
		山村積雪図	1909頃	絹本墨画淡彩
		駒ヶ嶽	1914	絹本着色
		秋景山水図	1918	絹本着色
		柳蔭閑話図	1922	紙本着色
		野末の秋	1927	絹本着色
		藤	1929	紙本着色
		深林宿雪	1936	絹本着色
		湖畔雨後	昭和初期	紙本墨画
		山村深雪	1948-49頃	紙本着色
		玉堂青年期写生	明治期	紙、墨

美術館ホール

作者名	(生年-没年)	作品名		制作年	技法・素材
ジャン・アルプ	(1886-1966)	紙のおもちゃから	Such Such Such 対象作品	1960	ブロンズ
ジャコモ・マンズー	(1908-1991)	大きな枢機卿		1982	ブロンズ
荒木 高子	(1921-2004)	黒いページのある聖書	Such Such Such 対象作品	1986	陶
山田 光	(1923-2001)	消えゆく 1	Such Such Such 対象作品	1978	陶
ヴァレリアーノ・トルッビアーニ	(1937-　　)	錨を上げる	Such Such Such 対象作品	1975	ブロンズ、アルミニウム、鉄

展示室1-E 特集展示 川合玉堂

第 5 期

展示室 1-A　国内洋画 IV　特集展示　長原孝太郎

2017年2月21日(火)から4月16日(日)まで展示
○印は3月3日(金)まで、●印は3月4日(土)から展示

作者名	(生年-没年)		作品名	制作年	技法・素材
山本 芳翠	(1850-1906)		浦島図	1893-95頃	油彩、画布
原田 直次郎	(1863-1899)		花　＊	1896	油彩、画布
長原 孝太郎	(1864-1930)		京都	1903	油彩、画布
			辛夷	1914	油彩、画布
			信州風景	1918	油彩、画布
		●	白壁の家	1918	油彩、画布
			残菊	1928	油彩、画布
			明星	1930	油彩、画布
藤島 武二	(1867-1943)		浴室の女	1906-07頃	油彩、画布
			公子像	1920頃	油彩、画布
北 蓮蔵	(1876-1949)		藁打つ女	1931	油彩、画布
熊谷 守一	(1880-1977)		腰かけた女	1903	油彩、画布
		●	婦人半身像	1905	油彩、画布
		○	蝋燭	1909	油彩、画布
		●	松林	1928	油彩、画布
		○	裸婦	1930頃	油彩、紙
			夜の裸　＊	1936	油彩、板
木村 荘八	(1893-1958)		パンの会　＊	1928	油彩、画布
山本 芳翠	(1850-1906)		明治美術会通常会員による画帖『小宴紀念』より　金州(錦州)	1895	淡彩、絹
松井 昇	(1854-1933)		明治美術会通常会員による画帖『小宴紀念』より　晩春	1895	水彩、紙
浅井 忠	(1856-1907)		明治美術会通常会員による画帖『小宴紀念』より　王師入遼東	1895	水彩、ペン、紙
小山 正太郎	(1857-1916)		明治美術会通常会員による画帖『小宴紀念』より 野津中将青石関ヲ過ク	1894	水彩、ペン、紙
合田 清	(1862-1938)		明治美術会通常会員による画帖『小宴紀念』より 威海衛ノ進撃(黒田清輝原画)	1895	木版画、紙
原田 直次郎	(1863-1899)		明治美術会通常会員による画帖『小宴紀念』より　風景	1895	水彩、紙
久米 桂一郎	(1866-1934)		明治美術会通常会員による画帖『小宴紀念』より　猿橋首夏	1895	水彩、紙
岡田 三郎助	(1869-1939)		明治美術会通常会員による画帖『小宴紀念』より　積藁	1895	水彩、ペン、紙
三宅 克己	(1874-1954)		明治美術会通常会員による画帖『小宴紀念』より　蓋平城東門図	1895	水彩、紙

展示室1-A 国内洋画IV 特集展示 長原孝太郎

展示室2 新収蔵作品を中心に

展示室 1-B　外国絵画Ⅳ

2017年2月21日(火)から4月16日(日)まで展示

作者名	(生年-没年)	作品名	制作年	技法・素材
ルーチョ・フォンタナ	(1899-1968)	6点のエッチング(空間概念)	1964	エッチング、穴、インク、紙
レーモ・ビアンコ	(1922-1988)	痕跡 60C	1959	混合技法(エナメル、金箔、ボード)
		コラージュ	1964	ペイント、画布、カルトン
クリスト	(1935-　)	梱包されたヴィットリオ・エマヌエレの記念碑、ミラノ本寺前広場のためのプロジェクト	1975	カラーリトグラフ、コラージュ、インク、布、麻布、ステープル、梱包用紙、テキストのシート、写真、紙
ヤニス・クネリス	(1936-　)	『ダンスの断片』より	1982	エッチング、写真、紙
ジュリオ・パオリーニ	(1940-　)	モデルとしての芸術家の肖像	1980	リトグラフ、紙
		再現描写の勝利から	1983頃	鉛筆、ペン、コラージュ、紙
		無題	1986	鉛筆、ペン、コラージュ(写真、紙)、紙
コリン・ミノル	(1949-　)	揺動する境界―1	1991-92	混合技法

展示室 2　新収蔵作品を中心に

2017年1月11日(水)から4月9日(日)まで展示
○印は3月5日(日)まで展示

作者名	(生年-没年)		作品名	制作年	技法・素材
北 蓮蔵	(1876-1949)	○	山本芳翠肖像	1939	油彩、画布
		○	岩倉邸行幸(習作)	不詳	油彩、画布
		○	浦木毅像	不詳	油彩、画布
		○	茂子像	不詳	油彩、画布
北川 民次	(1894-1989)		花	1964	油彩、画布
矢橋 六郎	(1905-1988)	○	春の田圃	1962	油彩、画布
伊藤 清永	(1911-2001)		裸婦	1978頃	油彩、画布
荻 太郎	(1915-2009)		歴史	1960	油彩、画布
服部 保	(1915-1997)	○	初夏の長良川	1952-65頃	油彩、画布
石川 勇	(1922-1989)	○	生贄	1958	ミクストメディア(油彩、布、紙または木の輪)、木パネル
		○	無題	不詳	油彩、画布
島田 章三	(1933-2016)		ブティックにて	1994	油彩、画布
坂倉 新平	(1934-2004)	○	青の無伴奏	2000	油彩、画布
		○	ブルーの根源-1	1998	油彩、画布
		○	光の中に跳びはねて	2001	油彩、画布
島田 鮎子	(1934-　)		この窓からの眺め	2010	油彩、画布
小島 俊男	(1935-　)		玩具の世界	1975	油彩、画布
			驟雨一過	1999	油彩、画布
			印象・ミコノス島	2007	油彩、画布
小本 章	(1935-2017)	○	HAND IN HAND 85-1	1985	ダイ・トランスファー・プリント、印画紙
		○	seeing 85-23	1985	チバクローム・プリント、印画紙
纐纈 敏郎	(1940-2002)		気・ストローム	1983	油彩、蛍光塗料、コラージュ(紙)、画布
堀江 良一	(1943-　)	○	風景	2000	油彩、画布
		○	作品 '07	2007	油彩、画布
		○	作品2012	2012	油彩、画布
髙木 博道	(1946-2011)		シエスタ	2010	油彩、画布
長谷川 喜久	(1964-　)	○	刻　刻々	2007	紙本着色

展示室2　特集展示　加藤正嘉

協力　一般財団法人 せきがはら人間村財団　　2017年3月7日(火)から4月9日(日)まで展示

作者名	(生年-没年)	作品名	制作年	技法・素材
加藤 正嘉	(1935-2014)	作品・青	1966	油彩、紙、板
		作品・青	1966	油彩、紙、板
		送信の道　◇	1987	油彩、鉛、板
		コンポジション・女の像　◇	1996	紙
		男の像　◇	1996	紙
		風の景　◇	2000	画布、顔料、紙
		風の景	2004	カーボン、紙、板
		風の景	2004	カーボン、紙、板
		刻	2006	カーボン、顔料、紙、板
		刻	2006	カーボン、顔料、紙、板
		刻	2006	カーボン、顔料、紙、板
		刻	2006	カーボン、顔料、紙、板
		作品	2012	カーボン、紙
		作品	2012	カーボン、紙
		作品	2012	カーボン、紙
		「アトリエから」◇		

展示室1-D　工芸II　特集展示　ガラス

2016年12月20日(火)から2017年4月9日(日)まで展示

リストは13ページ(第4期)に掲載しています。

展示室2 特集展示 加藤正嘉

展示室2 特集展示 加藤正嘉

展示室 1-E　日本画・花を描く

2017年2月21日(火)から4月9日(日)まで展示

花をつけた草木や、鳥などの身近な生きものを描いた絵を「花鳥画」と呼ぶ。中国に端を発し、長い伝統を有する東洋絵画の主題である。花だけが描かれた場合は「花卉画(かきが)」とも称する。今回、「花」をテーマに、花鳥画、花卉画を中心に、花のある風景、花の下の人物など、さまざまに描かれた花の作品を紹介した。

作者名	(生年-没年)	作品名(◎印は個人蔵)	制作年	技法・素材
松村 景文	(1779-1843)	松下雙鶴	不詳	絹本着色
		藤小鳥之図	不詳	絹本着色
幸野 楳嶺	(1844-1895)	四季草花図	明治期	紙本着色
川合 玉堂	(1873-1957)	春景山水図	1918	絹本着色
前田 青邨	(1885-1977)	紅白梅	1959頃	紙本着色
		梅に小禽　＊	不詳	紙本着色
川崎 小虎	(1886-1977)	七面鳥とひまわり	1938	紙本着色
		蘭(青い壺)	1954	紙本着色
		たこ壺に猫柳	1956	紙本着色
佐々木 尚文	(1890-1970)	晩鐘　＊	1917	紙本着色
中川 とも	(1890-1982)	南天	1960頃	紙、ポスターカラー、墨
		芥子	1970年代	紙、ポスターカラー、墨
池田 虹影	(1892-1956)	花柘榴　＊	1938頃	絹本着色
伊東 深水	(1898-1972)	椿	1920	紙本着色
坪内 節太郎	(1905-1979)	椿　萬葉集歌	1970年代	紙本墨画淡彩
		あまりりす　萬葉集歌	不詳	紙本墨画淡彩
加藤 栄三	(1906-1972)	春暁	1935-44頃	絹本着色
		鉄線花	1962	紙本着色
稗田 一穂	(1920-　　)	春野	1976	紙本着色

美術館ホール

作者名	(生年-没年)	作品名		制作年	技法・素材
ジャコモ・マンズー	(1908-1991)	大きな枢機卿	Such Such Such 対象作品	1982	ブロンズ
ヴァレリアーノ・トルッピアーニ	(1937-　　)	錨を上げる	Such Such Such 対象作品	1975	ブロンズ、アルミニウム、鉄
		夜の番人	Such Such Such 対象作品	1980	銅、アルミニウム

展示室1-E 日本画・花を描く

没後 100 周年記念　オディロン・ルドン展

2016年はオディロン・ルドン没後100周年にあたりました。これを機に、当館が1982年の開館以来収集してきたルドン作品254点を、途中複数回作品入替をしながら1年かけて全公開しました。

第 1 期　展示室 1-C　没後 100 周年記念　オディロン・ルドン展

2017年4月19日(火)から6月5日(日)まで展示

作者名	(生年-没年)	作品名	制作年	技法・素材
オディロン・ルドン	(1840-1916)	翼のある横向きの胸像(スフィンクス)	1898-1900頃	パステル、木炭、白チョーク、紙
		骸骨	1880	木炭、紙
		気球	1883	木炭、コンテ・クレヨン、紙
		沼の花	1880-85頃	木炭、コンテ・クレヨン、紙
		手稿	1894頃	木炭、コンテ・クレヨン、パステル、紙
		黒い花瓶のアネモネ	1905頃	パステル、紙
		絶対の探究…哲学者	1880	木炭、紙
		まなざし	1889-94頃	パステル、木炭、コンテ・クレヨン、紙
		オリヴィエ・サンセールの屏風	1903	テンペラ、グアッシュ、油彩、画布
		石版画集『夢のなかで』	1879	リトグラフ、紙

第 2 期　展示室 1-C　没後 100 周年記念　オディロン・ルドン展

2016年6月14日(火)から8月21日(日)まで展示

作者名	(生年-没年)	作品名	制作年	技法・素材
オディロン・ルドン	(1840-1916)	樹(樹のある風景の中の二人の人物)	1865頃	木炭、紙
		浅瀬(小さな騎馬兵のいる)	1865	エッチング、ドライポイント、紙
		二人の小さな騎馬兵	1865	エッチング、ドライポイント、紙
		戦闘	1865	エッチング、紙
		騎馬兵の戦い	1865 - 86	エッチング、ドライポイント、紙
		恐怖	1866	エッチング、紙
		雷雲の下の騎馬兵	1866	エッチング、網目紙
		サン=ジャン=ピエ=ド=ポール	1866	エッチング、紙
		永遠を前にした男	1870頃	黒鉛、紙
		滞船	1880頃	油彩、画布
		スケッチ	1880頃	エッチング、ドライポイント、紙
		スケッチ	1880頃	エッチング、ドライポイント、紙(死後刷り)
		薔薇色の岩	1880	油彩、画布
		『エドガー・ポーに』	1882	リトグラフ、紙
		ハムレット	1885	黒鉛、紙
		風景		油彩、画布
		守護天使		黒鉛、紙
		『エドガー・ポーに』V.のためのデッサン		黒鉛、紙
		海浜の岩		油彩 、画布(厚紙に貼付)
		風景		油彩、画布
		曲がりくねった樹		木炭、紙

展示室1-C 没後100周年記念 オディロン・ルドン展

展示室1-C 没後100周年記念 オディロン・ルドン展

第 3 期　展示室 1-C　没後 100 周年記念　オディロン・ルドン展

2016年8月23日(火)から10月30日(日)まで展示

作者名	(生年-没年)	作品名	制作年	技法・素材
オディロン・ルドン	(1840-1916)	ダブル・プロフィル		木炭、インク、紙
		石版画集『起源』	1883	リトグラフ、紙
		石版画集『ゴヤ頌』	1885	リトグラフ、紙
		光の横顔	1886	リトグラフ、紙(献辞つき)
		光の横顔	1886	リトグラフ、紙
		石版画集『夜』	1886	リトグラフ、紙
		沼の花	1880－85頃	木炭、コンテ・クレヨン、紙
		顕現		木炭、紙

第 4 期　展示室 1-C、展示室 2　没後 100 周年記念　オディロン・ルドン展

2016年11月1日(火)から12月25日(日)まで展示

作者名	(生年-没年)	作品名	制作年	技法・素材
【展示室1－C】				
オディロン・ルドン	(1840-1916)	石版画集『聖ヨハネ黙示録』	1899	リトグラフ、紙
		女の横顔	1885頃	木炭、紙
		大きな樹	1865-70頃	木炭、紙
		悲嘆	1893頃	木炭、紙
		窓辺の女		木炭、紙
		月桂冠をかぶった女の横顔		木炭、紙
		まなざし	1889-94頃	パステル、紙
		ポール・ゴビヤールの肖像	1900	パステル、紙
		青い花瓶の花々	1904頃	パステル、紙
		黒い花瓶のアネモネ	1905頃	パステル、紙
【展示室2】				
オディロン・ルドン	(1840-1916)	弓を持つケンタウロス		油彩、画布
		石版画集『陪審員』	1887	リトグラフ、紙
		石版画集『聖アントワーヌの誘惑　第一集』	1888	リトグラフ、紙
		石版画集『ギュスターヴ・フロベールに(聖アントワーヌの誘惑 第二集)』	1889	リトグラフ、紙
		石版画集『聖アントワーヌの誘惑 第三集』	1896	リトグラフ、紙
		手稿		木炭、紙
		シバの女王		木炭、紙
		絶対の探求…哲学者	1880	木炭、紙
		山上の垂訓または預言者		木炭、紙
		花の枠組みの中の左向きの横顔		木炭、チョーク、黒鉛、紙
		オリヴィエ・サンセールの屏風	1903	油彩、テンペラ他、画布
		眼をとじて	1900以降	油彩、画布
		神秘的な対話	1896頃	油彩、画布
		カインとアベル		油彩、画布
		オルフェウスの死	1905-1910頃	油彩、画布
		花	1905-10頃	油彩、画布
		花の中の少女の横顔	1900-10頃	油彩、板
		アポロンの戦車	1906-07頃	油彩、画布
		騎馬兵の戦い	1910頃	油彩、画布
		ファエトンの墜落	1905-06頃	油彩、画布
		石版画集『夢想(わが友アルマン・クラヴォーの思い出に)』	1891	リトグラフ、紙
		石版画集『幽霊屋敷』	1896	リトグラフ、紙
		石版画集『夢のなかで』Ⅳ. 冥府	1879	リトグラフ、紙
		石版画集『夢のなかで』Ⅷ. 幻視	1879	リトグラフ、紙
		石版画集『夢のなかで』Ⅴ. 賭博師	1879	リトグラフ、紙
		ブリュンヒルデ	1886	リトグラフ、紙
		若い娘の頭部	1886	エッチング、紙

作者名	(生年-没年)	作品名	制作年	技法・素材
		悪しき栄光	1886	エッチング、紙
		カインとアベル	1886	エッチング、紙
		オディロン・ルドンの肖像		リトグラフ、紙
		蜘蛛	1887	リトグラフ、紙
		偶像	1887	リトグラフ、紙
		黒い頂	1887	リトグラフ、紙
		若い娘	1887	リトグラフ、紙
		キリスト	1887	リトグラフ、紙
		デ・ゼッサント	1888	リトグラフ、紙
		デ・ゼッサント	1888	リトグラフ、紙
		キマイラ	1889	リトグラフ、紙
		芸術家の却罰	1889	リトグラフ、紙
		とらわれのペガサス	1889	リトグラフ、紙
		崩壊	1889	リトグラフ、紙
		黒いたいまつ	1890	リトグラフ、紙
		蛇＝後光	1890	リトグラフ、紙
		聖女とあざみ	1891	リトグラフ、紙
		ある魂の移行	1891	エッチング、紙
		ドルイド教の巫女	1892	リトグラフ、紙
		読書する人	1892	リトグラフ、紙
		スキヤポデス	1892	リトグラフ、紙
		樹	1892	リトグラフ、紙
		神秘的な対話	1892	リトグラフ、紙
		闇	1892	リトグラフ、紙
		王女マレーヌ(小さな聖母)	1892	エッチング、紙
		王女マレーヌ(小さな聖母)	1892	エッチング、紙
		書物(聖女テレーズ)	1892	エッチング、紙
		光	1893	リトグラフ、紙
		感傷的な騎士道	1893	リトグラフ、紙
		翼	1893	リトグラフ、紙
		蔵書票	1893-1913頃	エッチング、紙
		憑きもの	1894	リトグラフ、紙
		翼ある馬	1894	リトグラフ、紙
		駿馬	1894	リトグラフ、紙
		天上の芸術	1894	リトグラフ、紙
		耳の細胞	1894	リトグラフ、紙
		ブリュンヒルデ(神々の黄昏)	1894	リトグラフ、紙
		仏陀	1895	リトグラフ、紙
		雲を狙うケンタウルス	1895	リトグラフ、紙
		年老いた騎士	1896	リトグラフ、紙
		石版画集『幽霊屋敷』V. 醜き怨霊	1896	リトグラフ、紙
		石版画集『幽霊屋敷』III. 彼は実に奇妙な顔つきでじっと私を見つめていた	1896	リトグラフ、紙
		石版画集『幽霊屋敷』VI. だだっぴろく平たい額の骨	1896	リトグラフ、紙
		絵画における理想主義的運動	1896	リトグラフ、紙
		子供の顔と花	1897	リトグラフ、紙
		眠り	1898	リトグラフ、紙
		試作 I.	1898	リトグラフ、紙
		エル・モグレブ・アル・アクサ	1899	リトグラフ、紙
		試作 III.	1900	リトグラフ、紙
		浴女	1904	エッチング、ドライポイント、紙
		ハムレットについての思い		黒鉛、水彩、紙
		女の像		ペン、紙
		オフィーリア	1901-02頃	油彩、紙
ポール・セリュジエ	(1864-1927)	消えゆく仏陀―オディロン・ルドンに捧ぐ	1916	油彩、画布

第 5 期　展示室 1-C　没後 100 周年記念　オディロン・ルドン展

2017年1月4日(水)から2月19日(日)まで展示

作者名	(生年-没年)	作品名	制作年	技法・素材
オディロン・ルドン	(1840-1916)	森の中の男	1865	木炭、黒鉛、紙
		版画集『悪の華』	1890	イヴリ方式による転写銅版、紙
		わが子	1893	リトグラフ、紙
		石版画集『聖アントワーヌの誘惑』第3集 IX.私は孤独のうちに沈んだ。 私は後ろの木に住んでいたのだ	1896	リトグラフ、紙
		神秘的な対話	1896頃	油彩、画布
		シュラミの女	1897	カラーリトグラフ、紙
		ベアトリーチェ	1897	カラーリトグラフ、紙(シーヌ・アプリケ)
		アリ	1898	リトグラフ、紙
		翼のある横向きの胸像(スフィンクス)	1898-1900頃	パステル、木炭、白チョーク、紙
		眼をとじて	1900以降	油彩、画布
		エドゥアール・ヴュイヤール	1900	リトグラフ、紙
		ピエール・ボナール	1902	リトグラフ、紙
		ポール・セリュジエ	1903	リトグラフ、紙
		モーリス・ドニ	1903	リトグラフ、紙
		リカルド・ビニェス	1903	リトグラフ、紙
		マドモワゼル・ジュリエット・ドデュ	1904	リトグラフ、紙
		ロジェ・マルクス	1904	リトグラフ、紙
		ロベ	1908	リトグラフ、紙
		イエスとサマリアの女	不詳	油彩、画布
		女漁師	不詳	パステル、紙
		資料　ヴォラール版『聖アントワーヌの誘惑』	1933(1938)	書籍と22点のリトグラフ

第 6 期　展示室 1-C　没後 100 周年記念　オディロン・ルドン展

2017年2月21日(火)から4月16日(日)まで展示

作者名	(生年-没年)	作品名	制作年	技法・素材
オディロン・ルドン	(1840-1916)	石版画集『夢のなかで』	1879	リトグラフ、紙
		ペイルルバードのポプラ		油彩、紙(板に貼付)
		沼の花	1880-85頃	木炭、コンテ・クレヨン、紙
		神秘的な対話	1896頃	油彩、画布
		気球	1883	木炭、コンテ・クレヨン、紙
		眼をとじて	1900以降	油彩、画布
		オフィーリア	1901-02頃	油彩、紙(板に貼付)
		オルフェウスの死	1905-10頃	油彩、画布
		眠る猫　◇		油彩、画布

屋外の彫刻作品

作者名	(生年-没年)	作品名	制作年	技法・素材
【ホール正面】				
アリスティド・マイヨール	(1861-1944)	地中海	1902-05	ブロンズ
【庭園(正面)】				
ピエール＝オーギュスト・ルノワール	(1841-1919)	勝利のヴィーナス	1914	ブロンズ
高橋 清	(1925-1997)	第３の太陽	1982	白御影石
李 禹煥	(1936-　　)	関係項	1987	鉄、自然石
大成 浩	(1939-　　)	風の影 No.1	1982	白御影石
榎倉 康二	(1942-1995)	壁	1971(再制作1995)	コンクリート
小清水 漸	(1944-　　)	アララトの舟	1992	銅、鉄、水、白大理石

作者名	(生年-没年)	作品名	制作年	技法・素材
杉浦 康益	(1949-)	陶による石の群	1985	陶
天野 裕夫	(1954-)	バオバブ・ライオン	2002	陶、ブロンズ
林 武史	(1956-)	立つ人―月見台	2010	安山岩
【ホール東側】				
郭 仁植	(1919-1988)	作品 86-ST	1986	米松、墨
【庭園(北)】				
田中 薫	(1944-)	七つの積み木	1982	ステンレス・スティール、鉄、モーター、タイマー

第1期

第2期

第4期

第5期